

# 東京の鉄道における持続可能な運行に関する検討会（第3回）

## 議事要旨

■日 時：令和8年2月18日（水）16時00分～17時00分

■場 所：東京都庁第二本庁舎31階 特別会議室21

■主な議事：

### （1）取組の方向性について

- ・取組の方向性として、ハード面においては、「相互融通・共同利用」、「新技術活用」などによるメンテナンスの効率化、ソフト面においては、「人材確保」、「社会的理解の増進」などに取り組むことを共有し、今後、具体化に向けて検討を深度化。
- ・鉄道事業者からの意見を踏まえ、早期に着手できるソフトの取組の中で、来年度、出前授業やイベントを先行的に実施。

### （2）意見交換（主な意見）

#### 【社会的理解増進イベント】

- ・働き方改革や作業時間を確保するという観点からも、日中時間帯の作業にシフトする取組を進めており、社会的理解増進イベントを行うことは、非常にありがたく、鉄道事業者としても協力したい。
- ・メンテナンス業務は縁の下の力持ち的な業務であり、ここに焦点を当て、社会的理解を増進する取組は、現場職員のモチベーション向上にも寄与すると考えている。

#### 【出前授業】

- ・協力会社も含め、若い技術系人材の確保が困難になっている状況に対し、鉄道事業者としても全国の学校に訪問するなど、対策を講じているが解決には至っていない。都と連携した出前授業を実施することにより、この困難な状況を改善する意義のある取組になるように協力していきたい。
- ・出前授業では、学校で学んだ技術が社会でどう役立っているのか具体的に見える授業や、鉄道業界の未来を示したプレゼン等も含めた魅力発信など、内容の工夫等を含め検討していきたい。

#### 【その他の取組の方向性】

- ・優先順位を決め、有効な解決策の具体化に向け、検討の深度化を進めていく。

以上